

中 部 圏 広 域 地 方 計 画

中 間 整 理 案

【 説明用資料 】

中部圏広域地方計画（中間整理案） 全体構成

はじめに 計画策定の意義／計画期間／計画区域

中部圏を取り巻く情勢と課題

地域構造 時代の潮流 現状と課題	(1) 中部圏の地域構造と特徴 多極分散型の地域構造 / 我が国の東西交通の要衝 / 多様な交流を支える高速交通ネットワーク 活発な社会経済活動 / 美しい自然環境、貴重な生態系
	(2) 中部圏を取り巻く時代の潮流 ●人口減少社会の到来 ●経済・社会のグローバル化 ●国民の価値観の変化・多様化 ●成長・発展に向けた課題の顕在化
	(3) 中部圏の現状と課題 ●圏域内外との交流・連携 ●ものづくりを中心とした産業の集積 ●良好な環境の保全、環境との共生を目指した地域づくり ●豊かな生活・文化・歴史の再発見、継承と地域コミュニティの維持 ●自然災害への対応と安全・安心な生活の実現

中部圏の将来像 ～ 日本のまんなかから世界のまんなかへ ～

地域構造 将来像	(1) 中部圏における地域構造 国内外との交流・連携が全域で展開され、「日本のロータリー」として新たな価値を生み出す、個性と魅力ある圏域を形成
	(2) 目指すべき中部圏の将来像 中部圏の目指すべき姿 ●賑わいあふれる国際交流圏・多文化共生圏 ●世界をリードする産業・技術のイノベーション圏 ●人々が生き生きと、安心して暮らすことができる持続可能な環境先進圏

中部圏の持続的発展に向けた戦略 <分野別発展戦略>

交流・連携 活力 環境 暮らし 安全・安心	中部圏の資源を活かした国内外の多様な交流の拡大 ・中部圏の地域経済を牽引する地域力の総合的向上 ・中部圏の文化・歴史・自然・産業を活かした広域交流の促進 ・世界に魅力を発信する「まんなか」国際交流圏づくり
	世界のものづくりの中心地としての産業競争力の強化 ・ものづくり産業の国際競争力を支える基盤の強化 ・ものづくり産業のイノベーションを支える科学技術連鎖の促進支援 ・地域を支える産業の活性化、持続的発展 ・農林水産業の活性化、持続的発展に向けた支援
	持続可能な環境共生社会を実現する環境先進圏の形成 ・豊かで多様な自然環境を未来に継承できる圏域づくり ・地球温暖化防止の推進と循環型圏域づくり
	誰もが生き生きとして暮らせる地域社会の実現 ・暮らしやすさを実感できる生活環境の向上 ・多様な主体による地域づくりの推進・コミュニティの再生 ・美しく暮らしやすい農山漁村の形成
	安全・安心で災害にも強い地域づくり ・適切な国土管理の推進 ・大規模災害に対する防災力の強化 ・災害発生時における危機管理体制の構築 ・安全・安心な生活環境の形成

(仮)中部圏のリーディングプロジェクト(検討中)

名称	目的
1. 高次都市機能強化プロジェクト	広域ブロック全体の活力の維持増進
2. 国際ゲートウェイ中部プロジェクト	我が国の国際ゲートウェイの形成
3. まんなか巡り観光交流プロジェクト	中部圏の知名度の向上と国内外交流の拡大
4. ものづくり産業の競争力強化プロジェクト	基幹産業等の国際競争力強化
5. 次世代産業イノベーションプロジェクト	次世代のリーディング産業・技術の創出
6. 農山漁村活性化プロジェクト	産業基盤・生活基盤の強化による活性化
7. いきもの共生プロジェクト	生物多様性の保全・再生・持続可能な利用
8. 低炭素社会実現プロジェクト	地球温暖化対策の強化
9. 多文化共生先進圏づくりプロジェクト	我が国を先導する多文化共生圏の形成
10. 暮らしの安心・快適プロジェクト	日常生活における安心・快適対策の強化
11. 文化継承・創造プロジェクト	歴史・風土に根ざした文化の継承・創造
12. 克災対策強化プロジェクト	災害を克服するための対策強化
13. 三遠南信流域都市圏活力向上プロジェクト	流域都市圏の活力向上
14. 伊勢湾再生プロジェクト	流域連携による伊勢湾の再生

北陸圏等との連携(検討中)

北陸圏等との連携	(1) 圏域間の連携の必要性
	(2) 北陸圏との連携 北陸圏・中部圏連携の基本的考え方 北陸圏・中部圏の連携した取組 1. 広域物流体系(日本海～太平洋)構築プロジェクト 2. まるっと北陸・中部観光魅力増進プロジェクト 3. 環白山・環北アルプス広域エコロジープロジェクト
	(3) 東北・首都・近畿圏との連携

計画の効果的推進に向けて

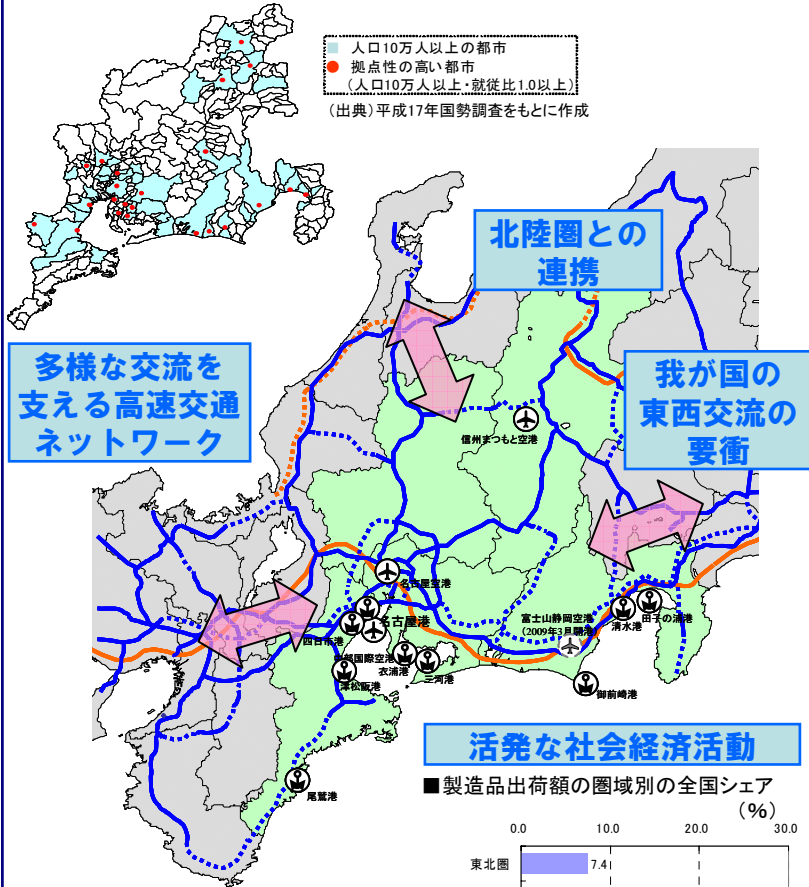
計画の推進	(1) 多様な主体の参加と協働による計画の推進
	(2) 投資の重点化・効率化
	(3) 計画のモニタリング

将来像の実現

中部圏を取り巻く情勢と課題

中部圏の地域構造と特徴

多極分散型の地域構造



美しい自然、貴重な生態系



中部山岳国立公園
提供:長野県



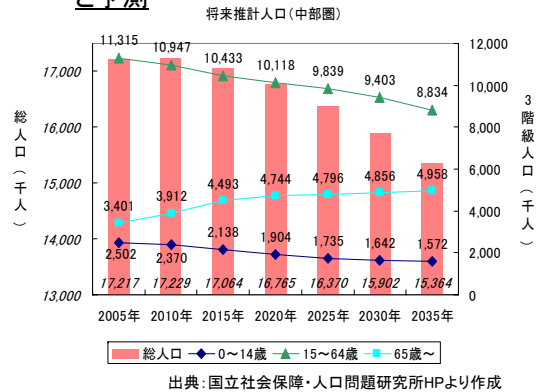
伊勢湾藤前干潟
出典:中部地方整備局資料

出典:工業統計(2006年度)をもとに作成

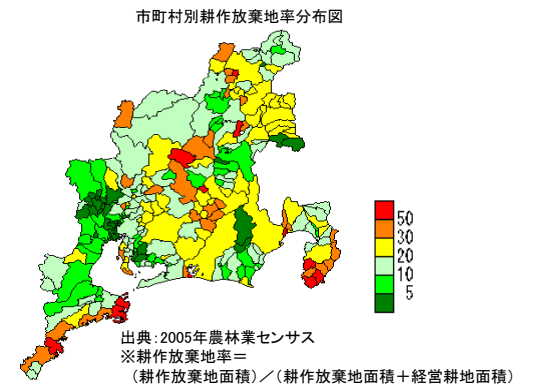
時代の潮流と中部圏の課題

- 人口減少による活力低下の懸念
- 産業の国際競争力の維持・向上
- 改善の進まない水環境
- 低迷する交流人口
- 拡大する地域間格差
- 大規模自然災害への懸念

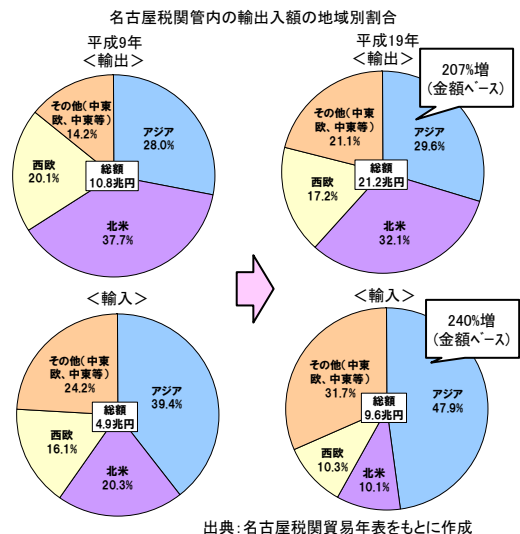
2010年をピークに人口減少時代到来と予測



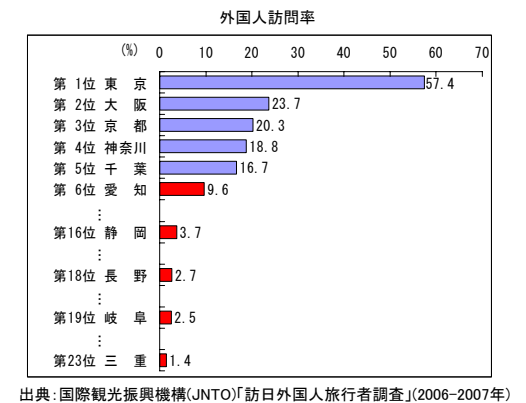
中山間地域、半島部を中心に広がる耕作放棄地



拡大するアジア地域との取引



首都圏、近畿圏に比べ低い外国人訪問率



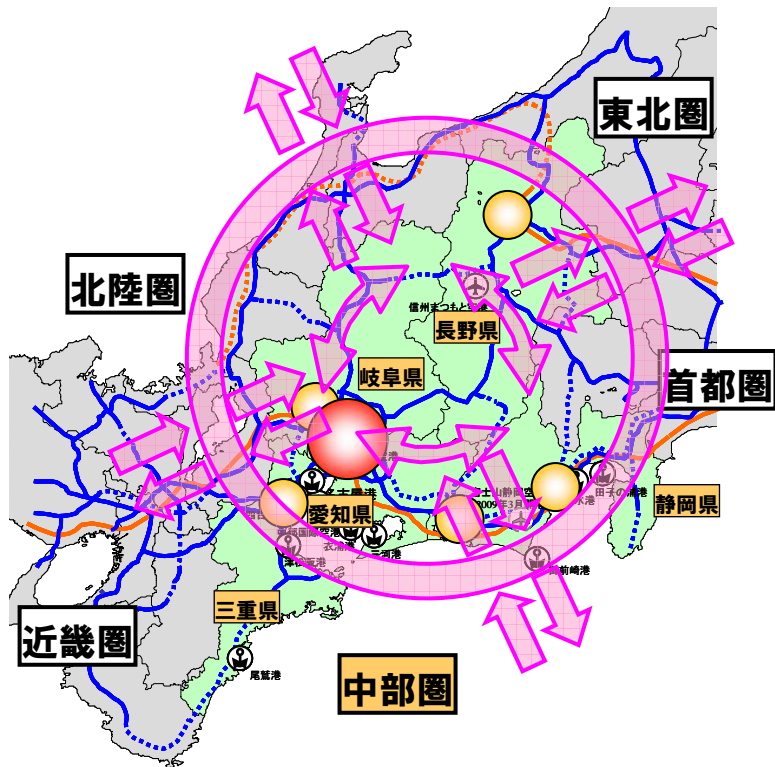
中部圏の将来像

～日本のまんなかから世界のまんなかへ～

中部圏が誇るものづくり産業や伝統文化等を活用し「日本のまんなか」から「世界のまんなか」として全世界へ向けて新たな価値を発信する圏域

中部圏における地域構造

「日本のロータリー」として、新たな価値を生み出す、個性と魅力のある圏域を形成



目指すべき中部圏の将来像

(1) 賑わいあふれる国際交流圏・多文化共生圏

- ものづくり、技術力、先進的な情報発信等を通じ、**世界に貢献**
- 文化・自然・産業等の地域資源を活かした**観光による賑わい**
- 地域コミュニティを活かした**多文化共生社会の形成**

(2) 世界をリードする産業・技術のイノベーション圏

- イノベーションの創出**等により持続的に発展する「ものづくり産業」
- 人材の育成やサービス産業の発展、新たな文化の形成・発展
- 技術や人材資源を活用し**環境イノベーター**としての世界貢献

(3) 人々が生き生きと、安心して

暮らすことができる持続可能な環境先進圏

- 環境負荷低減の取組による**良好な環境形成**
- 自然と調和した**快適で文化的な生活環境**の実現
- 保健福祉、交通安全対策、災害対策等の

充実による**安全・安心**の確保

中部圏の発展戦略のあり方

交流・連携

～中部圏の資源を活かした
国内外の多様な交流の拡大～

活力

～世界のものづくりの中心地
としての産業競争力の強化～

環境

～持続可能な環境共生社会を
実現する環境先進圏の形成～

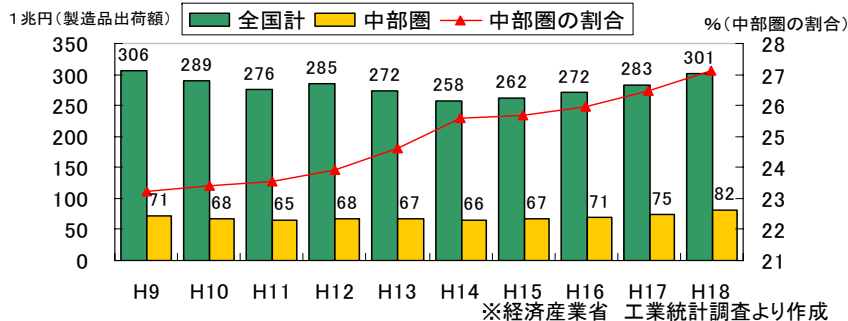
暮らし

～誰もが生き生きとして
暮らせる地域社会の実現～

安全・安心

～安全・安心で災害にも強い地域づくり～

全国・中部圏の製造品出荷額の推移



交流・連携

この分野では、**中部圏の資源を活かした国内外の多様な交流の拡大**を目指します。

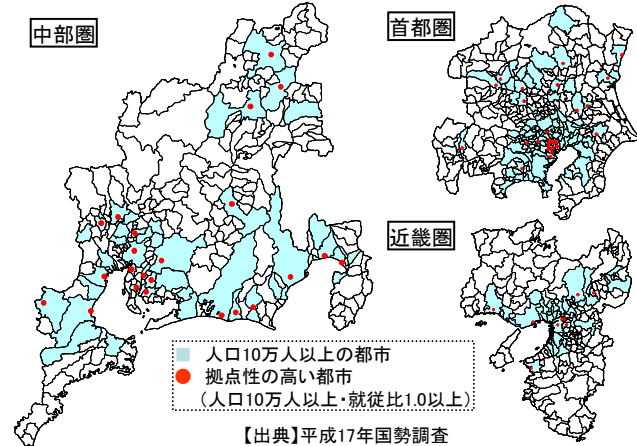
現状・課題

- ・4つの国土軸の結節点
- ・首都圏、近畿圏に隣接
- ・多極分散型の地域構造
- ・交流圏として低い知名度
- ・不十分な一体感
- ・各都市圏の活力向上
- ・国際交流の拡大

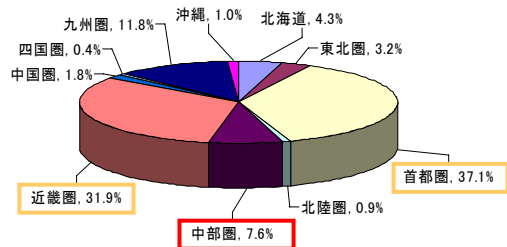
方向性

- ・圏域内、隣接圏域との交流の活発化
- ・魅力、特性を引き出し、対外的な情報の発信

◆多極分散型の地域が形成されている中部圏



◆首都・近畿圏に比べ低い国際コンベンションの開催状況



持続的発展に向けた分野別発展戦略

地域力の総合的向上

- ・大都市圏の機能強化
- ・交流拠点となる都市の活力向上
- ・都市と農山漁村の連携による地域力向上
- ・広域交流ネットワーク形成



熊野古道
出典：中部地方整備局資料



中部国際空港
提供：中部国際空港株式会社



名古屋駅周辺
出典：中部地方整備局資料



白川郷
出典：中部地方整備局資料

広域交流の促進

- ・地域資源の発掘・磨上げと維持・保存・活用
- ・ホスピタリティ機能の強化

国際交流圏づくり

- ・人、モノの直接交流の促進
- ・環境共生文化の発信
- ・文化芸術の戦略的な発信

活 力

この分野では、
世界のものづくりの中心地としての産業競争力の強化を目指します。

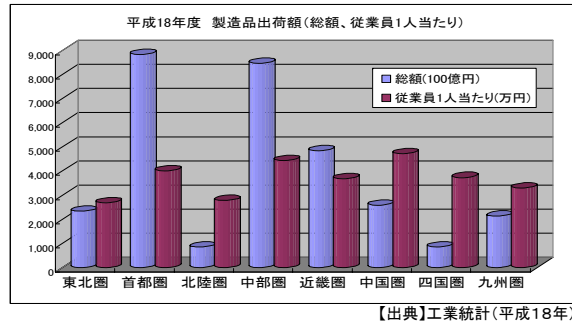
現状・課題

- ・我が国を代表するものづくり圏域
- ・多数の地場産業
- ・耕作放棄地の増加
- ・後継者不足

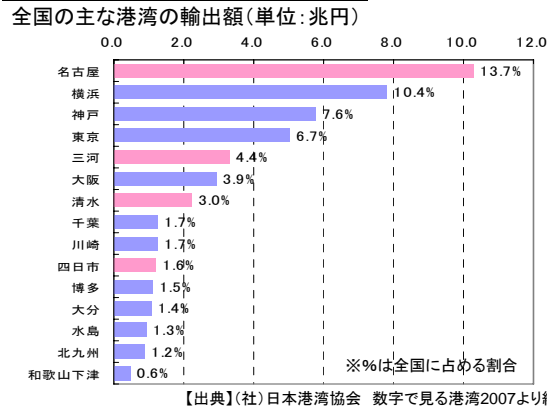
方向性

- ・ものづくり産業の国際競争力の強化
- ・地域を支える中小企業の活性化
- ・サービス産業の振興育成、企業誘致

◆日本を代表するものづくり圏域(製造品出荷額平成18年)



◆名古屋港の輸出額は全国1位



持続的発展に向けた分野別発展戦略

国際競争力を支える基盤の強化

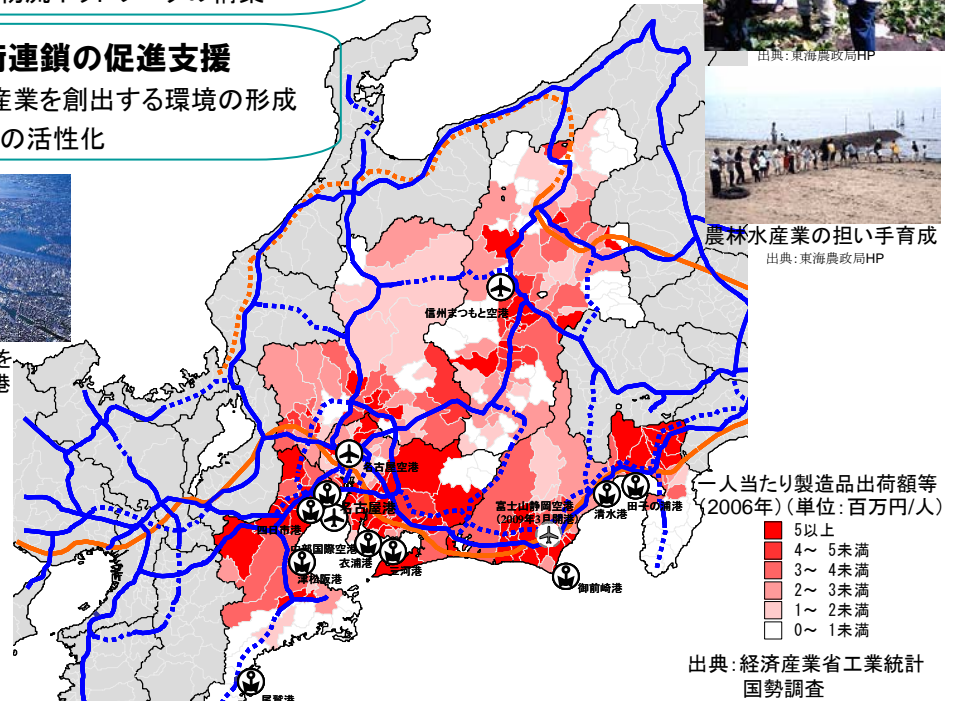
- ・産業活動を支える基盤の構築
- ・効率的な物流ネットワークの構築

科学技術連鎖の促進支援

- ・新技術・産業を創出する環境の形成
- ・中小企業の活性化



国際ゲートウェイを代表する名古屋港
出典:中部地方整備局資料



航空宇宙開発
提供:かみみかやはら航空宇宙科学博物館

先端自動車開発
提供:トヨタ自動車

地域を支える産業の活性化、持続的発展

- ・地場産業の継承と活性化
- ・地域の主体性と創意工夫を生かした取組支援

農林水産業の活性化、持続的発展支援

- ・農林水産業の活力の維持・向上
- ・農林水産業の担い手の確保及び育成

環境

この分野では、
持続可能な環境共生社会を実現する環境先進圏の形成を目指します。

現状・課題

- ・豊かで多様な自然
- ・環境意識の高まり
- ・改善が進まない閉鎖性水域の水質
- ・地球温暖化問題

方向性

- ・環境の問題に対する取組が急務
- ・生活環境、自然環境・生態系の保全、改善
- ・先進的な取組、技術、情報等の発信

持続的発展に向けた分野別発展戦略

自然環境を未来に継承

- ・森林資源の整備・保全
- ・生物多様性の保全
- ・健全な水循環の構築・総合的な土砂管理の推進



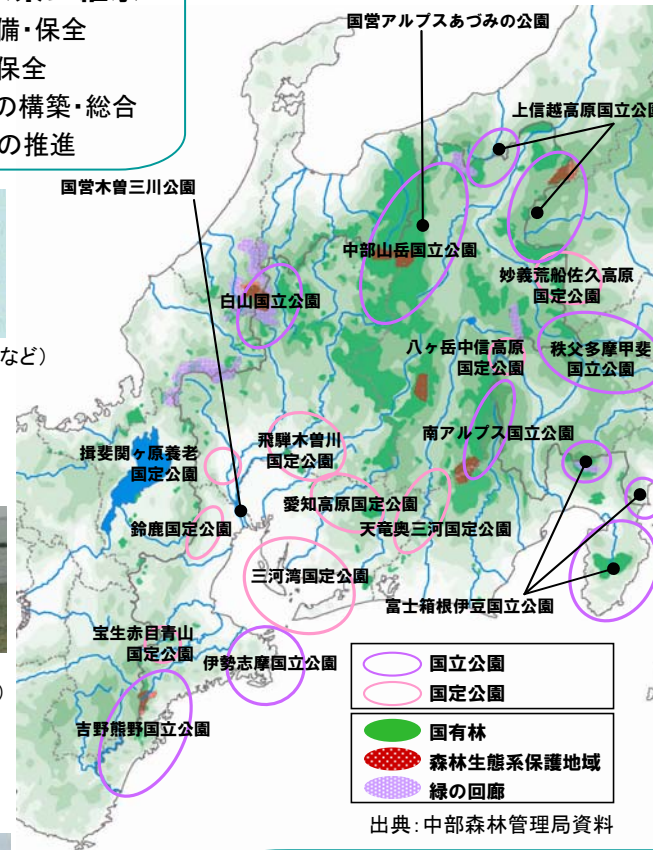
希少種の保護(クマタカなど)
 出典:中部地方整備局資料



伊勢湾再生
 (市民による清掃活動)
 出典:中部地方整備局資料



青山高原ウインドファーム
 (風力発電施設)
 提供:青山高原ウインドファーム



出典:中部森林管理局資料



中部山岳国立公園
 提供:中部地方環境事務所

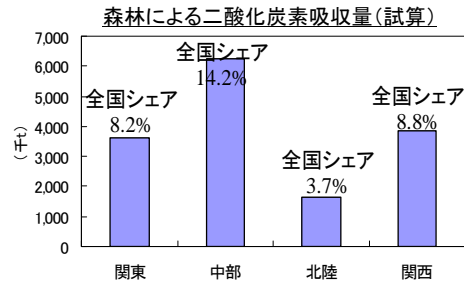


森の発電所
 (木質バイオマス発電)
 出典:中部経済産業局HP



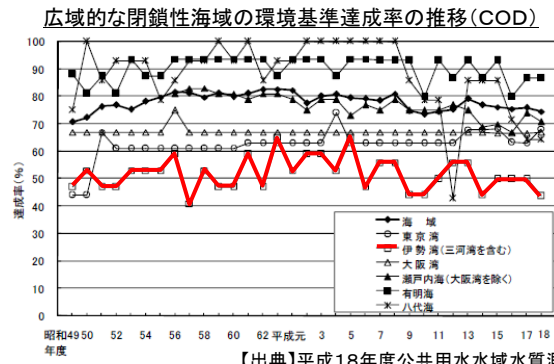
CNGバス
 (圧縮天然ガス)
 出典:中部地方整備局資料

◆森林(二酸化炭素吸収源)が豊富な中部圏



【出典】「京都議定書運用ルールに基づく『各県別森林のCO2吸収量と評価額』(岐阜県)

◆環境が改善しない閉鎖性水域



【出典】平成18年度公共用水水域水質測定結果

地球温暖化防止の推進と循環型圏域づくり

- ・環境にやさしい交通先進都市圏づくり
- ・新エネルギー等の利用促進と地球温暖化対策の推進
- ・3Rの推進などによる循環型社会の形成
- ・環境保全活動の促進

暮らし

この分野では、
誰もが生き生きとして暮らせる地域社会の実現を目指します。

現状・課題

- ・豊かな生活・文化・歴史
- ・地域文化の衰退、消滅への危惧
- ・他圏域より良好な生活環境
- ・医師不足の深刻化

方向性

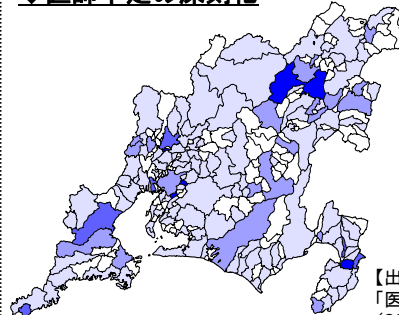
- ・都市部と地方部の交流促進、魅力の発信
- ・中部圏の歴史的風格と文化的深みの引き出し
- ・医療、生活、福祉サービスの充実、担い手育成

◆歴史的資源の活用



観光客で賑わう妻籠宿と、文化文政風俗絵巻の行列
出典：中部地方整備局資料

◆医師不足の深刻化



【出典】厚生労働省
「医師・歯科医師・薬剤師調査」
(2004年12月末)より作成

持続的発展に向けた分野別発展戦略

生活環境の向上

- ・快適な移動環境の構築
- ・自然景観などの保全
- ・保健・医療・福祉サービスの充実



ユニバーサルデザイン
(静岡駅)
出典：中部地方整備局資料



外国人との文化交流
提供：名古屋市



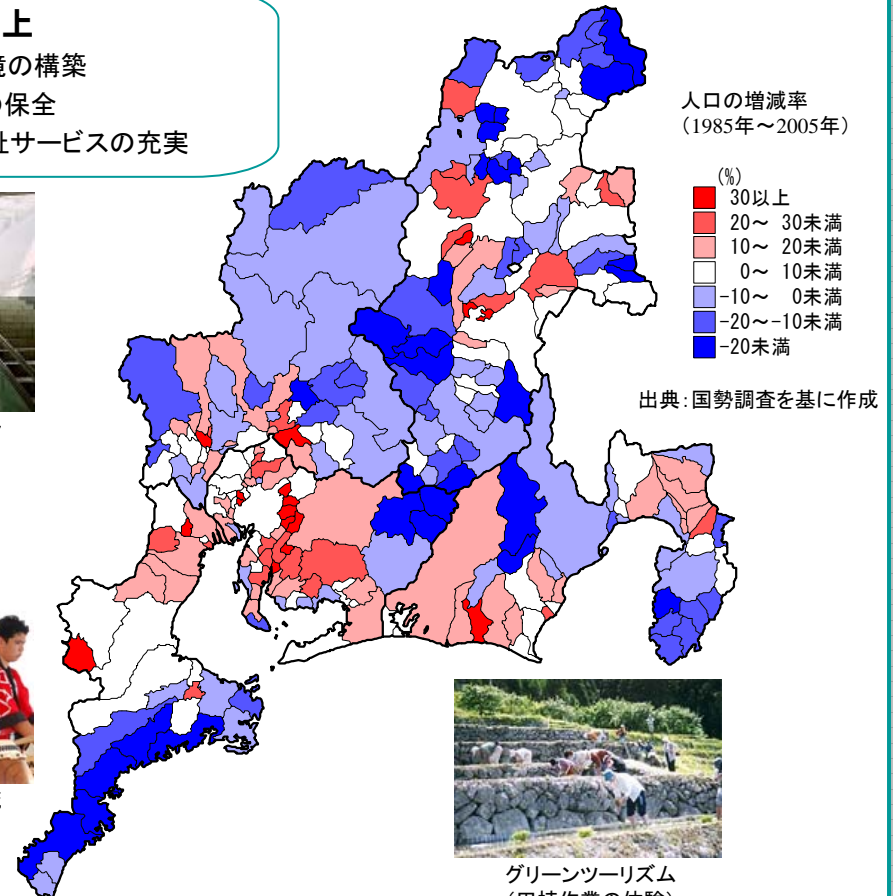
グリーンツーリズム
(田植作業の体験)
出典：東海農政局HP

多様な主体による 地域コミュニティの再生

- ・多様な主体の取組の展開・支援
- ・多文化共生社会の形成

美しく暮らしやすい農山漁村の形成

- ・農山漁村の基盤整備
- ・農林水産業に関連した雇用の創出



安全・安心

この分野では、

安全・安心で災害にも強い地域づくりを目指します。

現状・課題

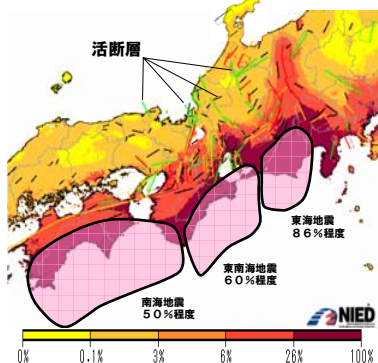
- ・我が国最大のゼロメートル地帯
- ・大地震発生の可能性
- ・高い自動車依存度

方向性

- ・減災対策の推進
- ・社会資本ストックの維持管理、計画的更新
- ・交通事故の抑止

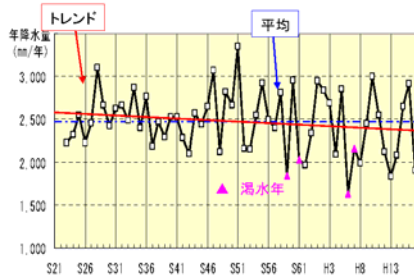
◆大規模地震発生の可能性が高い中部圏

今後30年で震度6弱以上の揺れに見舞われる確率の分布図



【出典】
独立行政法人
防災科学研究所
「地震ハザードステーション」
を基に作成

◆地球温暖化などの影響により増加が予想される渇水 木曾川水系の例



【出典】中部地方整備局河川部資料

持続的発展に向けた分野別発展戦略

国土管理の推進

- ・多様で健全な森林整備
- ・流域圏が連携した地域づくり
- ・複合災害による被害拡大防止



東海豪雨水害 (H12. 9)

出典: 中部地方整備局資料



天竜川上流堤防決壊 (H18.7)

出典: 中部地方整備局資料

危機管理体制の構築

- ・円滑な復旧・復興体制の構築
- ・地域の防災力向上



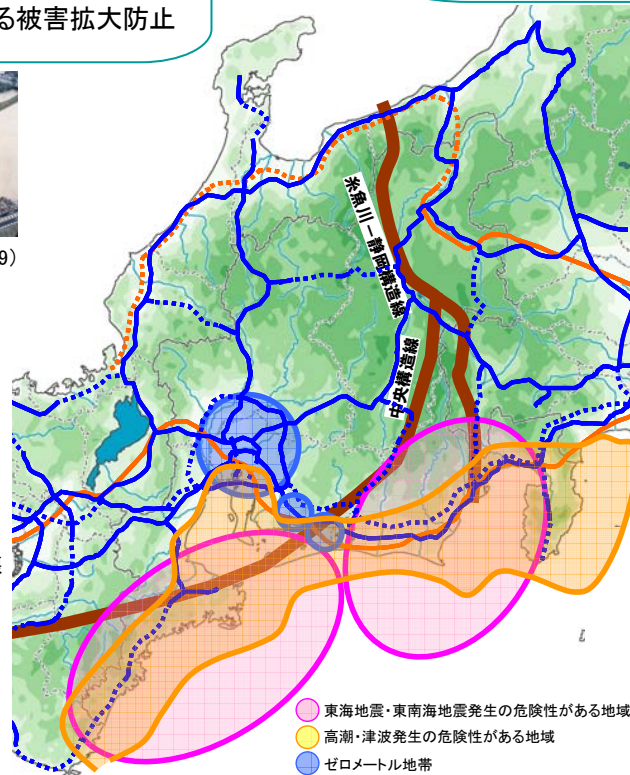
木曾川大橋
鋼材破断

出典: 中部地方整備局資料



日本の大動脈が集中
(静岡県由比町)

出典: 中部地方整備局資料



防災力の強化

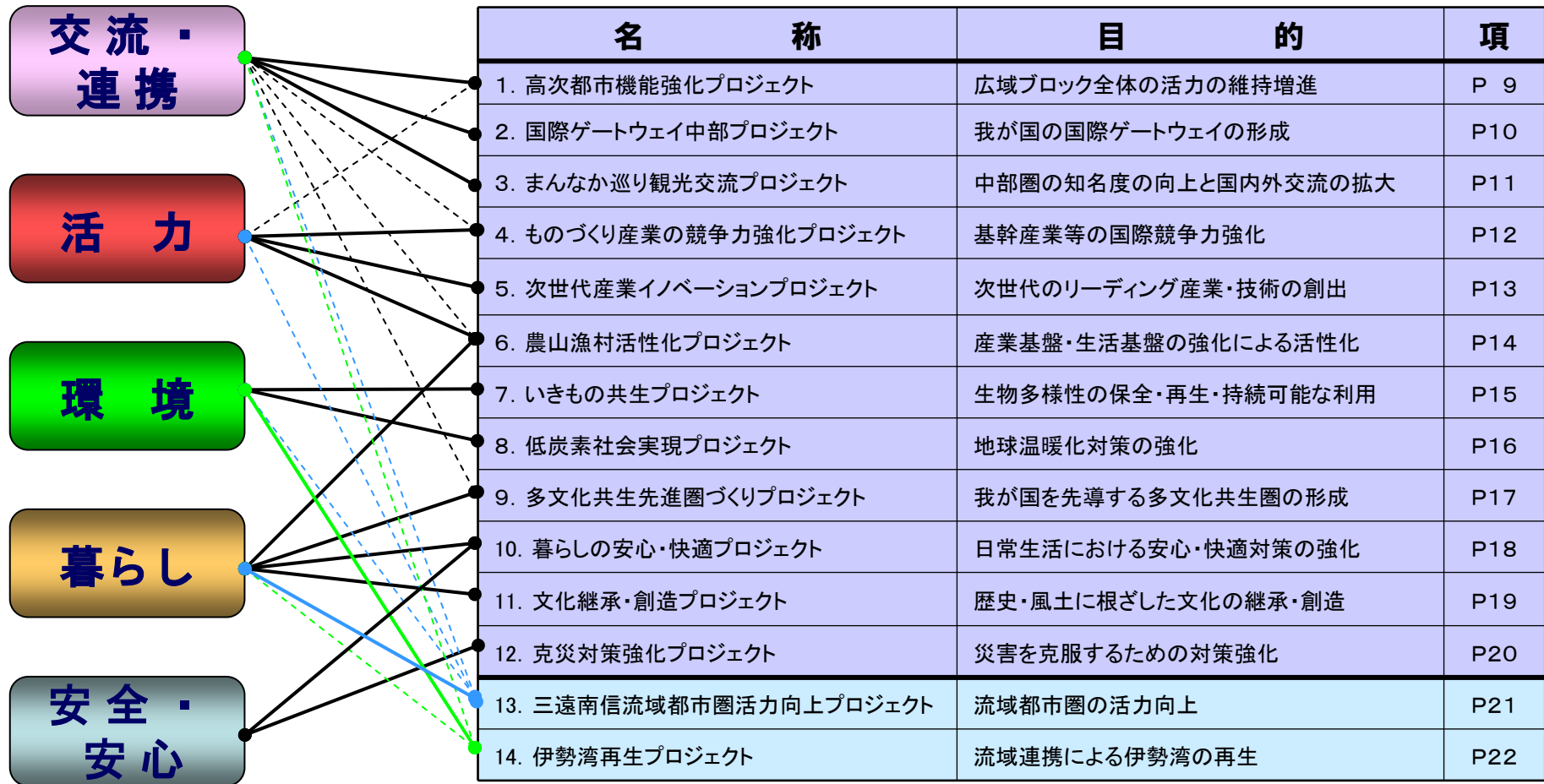
- ・被害を最小限に抑える地域づくり
- ・代替補完機能を有する広域交通体系の構築
- ・情報システムやネットワーク構築

安心・安全な生活環境の形成

- ・インフラの適切な維持・管理
- ・交通安全対策の推進
- ・防犯対策・防犯教育の推進

中部圏のリーディングプロジェクト

中部圏の発展に特に重要であり、関係主体の広域的な連携・協力と適切な役割分担の下で行われ、今後概ね10年の間にその実現や効果の発現を目指す取組を「リーディングプロジェクト」として位置づける。



目的

広域ブロック全体の活力の維持増進

【中部圏の現状・課題】

- ・拠点となる都市が分散して立地する多極分散型の地域構造
- ・首都圏・近畿圏に比べ高次都市機能集積の弱い名古屋大都市圏
- ・郊外化などによる各都市圏の活力低下

【コンセプト概要】

- 名古屋大都市圏における国際的、中核的な高次都市機能のさらなる強化
- 各種都市機能が集約した拠点性の高い都市圏の実現
- 都市圏の連携を強化

名古屋大都市圏と中核的な都市圏の機能強化・分担・連携を高め、中部圏全体の発展を牽引

具体的イメージ 都市拠点の機能強化

*都市は、政令市、県庁所在地を掲載

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



目的

我が国の国際ゲートウェイの形成

【中部圏の現状・課題】

- ・我が国の経済を牽引するものづくり産業の集積地
- ・国際物流の重要な役割を担う中部圏の港湾
- ・整備が進む高規格幹線道路等の基幹ネットワーク
- ・アジア域内で激化する国際物流競争と中部圏の競争力の相対的低下への懸念
- ・取扱量が少ない中部発着の国際航空貨物
- ・相対的に低い国際コンベンションの開催数

【コンセプト概要】

- 国際交流・物流拠点の利用促進・機能強化
- 国際拠点を結ぶ高速交通ネットワークの形成
- ポテンシャルの向上
- イベント・コンベンション等による交流の促進

アジア・世界における人・モノ・文化・情報の流れの中核拠点を形成

具体的イメージ スーパー中枢港湾の機能強化

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



アジアの主要港湾を凌ぐコスト・サービスの実現

目的

中部圏の知名度の向上と国内外交流の拡大

【中部圏の現状・課題】

- ・関係者による地域間連携が未整備
- ・幅広く集積する自然・歴史・文化・産業などの地域資源の活用・磨き上げが不十分
- ・国内外への情報発信が不足していることによる低い知名度

【コンセプト概要】

- 観光地の連携による観光圏域の整備
- 地域資源の活用、多様な観光メニューの造成、ホスピタリティの醸成
- 広域観光ルートの造成
- 観光情報ネットワークの構築

国内外観光客の交流拡大による地域振興

具体的イメージ

観光圏の連携による中部の特色ある観光交流圏の形成

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。

*観光圏整備法の施行を受け、各地域において、観光圏整備事業の具体的な検討が行われている箇所等を記載。「エリア」名は、ベースとなる世界遺産等地域資源をもとにした仮称で、イメージ。



目的

基幹産業等の国際競争力強化

【中部圏の現状・課題】

- ・自動車・機械産業等のものづくり産業の集積地
- ・東アジア諸国など経済新興国の産業競争力の向上と競争力の相対的低下への懸念
- ・東アジア諸国を中心とした国際分業体制の進展などグローバル化の進展
- ・経済規模に比して低い対内直接投資額

【コンセプト概要】

- 企業の積極的投資を喚起する産業用地の供給
- 電力・水の安定供給、企業誘致
- 国内外のシームレスな物流ネットワーク構築

日本のリーディング産業である自動車・機械産業等の活力の維持・向上

具体的イメージ 企業立地の促進

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。

■ グレーター・ナゴヤ・イニシアティブによる海外からの企業誘致



- 新たな資本、経営ノウハウ、技術の導入
 - 新しい製品・サービスの提供による新市場創出
 - 国際的な提携によるグローバル競争力強化
- ⇒「集積が集積を呼ぶ」ことで更なる産業集積が促進

目的

次世代のリーディング産業・技術の創出

【中部圏の現状・課題】

- ・我が国の産業・技術を先導する産業集積地
- ・東アジアなどの技術力向上による国際競争力低下への懸念
- ・人口減少による活力低下や技術・技能継承の困難化

【コンセプト概要】

- 国内外の先端産業企業の戦略的な誘致
- 研究開発施設・産業用地の確保
- 特色ある産業クラスターの形成
- 次世代を担う産業技術の育成・集積の促進

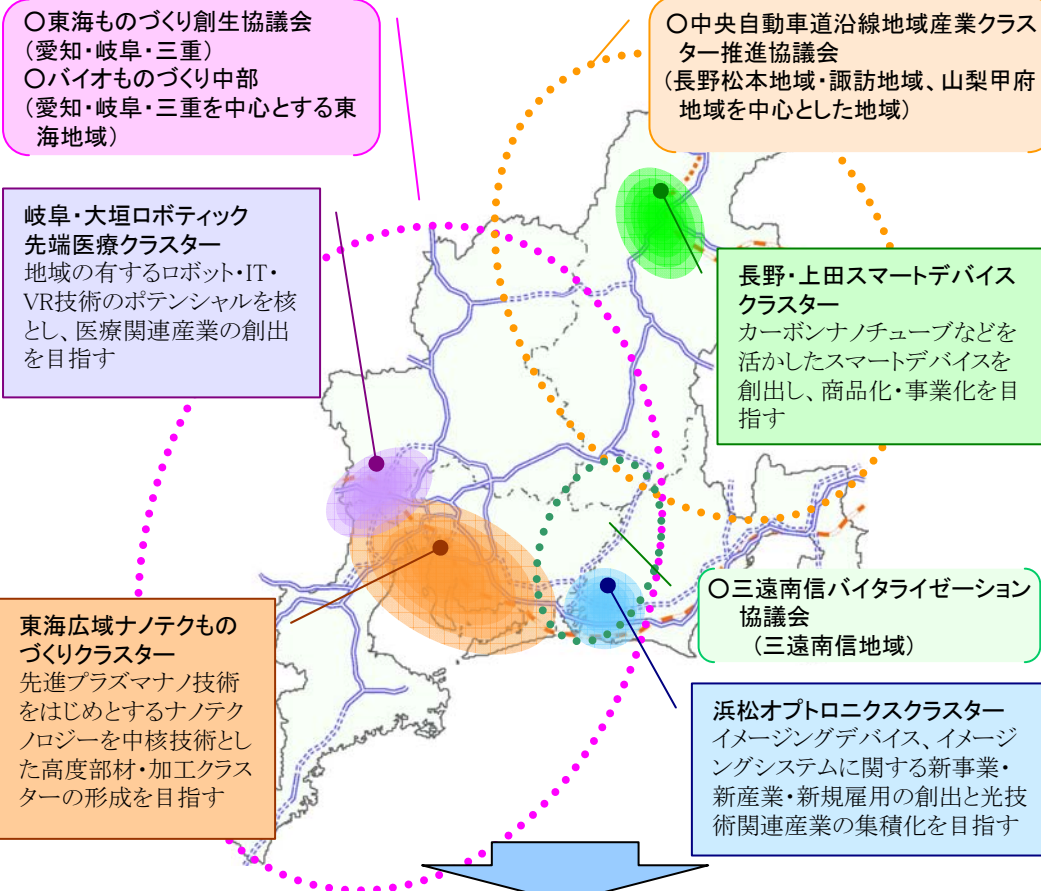
我が国および世界をリードする産業・技術のイノベーション圏の形成

具体的イメージ 産学官連携体制の強化・ネットワークの構築

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。

*現在展開中の知的クラスター創成事業および産業クラスター計画プロジェクトの推進主体を記載

【凡例】
知的クラスター創成事業
(産業クラスター計画)



・ものづくり産業の高付加価値化や新技術・新産業創出などによるものづくり産業の新たな展開
・国内外からの研究者・研究機関・先端企業の集積化による技術連鎖の促進

目的

産業基盤・生活基盤の強化による
活性化

【中部圏の現状・課題】

- ・主要産業の一つである農林水産業
- ・耕作放棄地の増加など農林水産業の産業基盤の脆弱化
- ・過疎化・高齢化などによる農林水産業の担い手不足と活力低下への懸念
- ・消滅可能性のある数多くの集落

【コンセプト概要】

- 農林水産業の担い手の確保・育成
- 地域資源の発掘・維持・保全・活用
- 都市と農山漁村の交流連携

暮らしやすい農山漁村地域が実現

具体的イメージ 都市と農山漁村の交流促進

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。

農林漁業体験・特産農産物オーナー制度 (岐阜県高山市)
出典: 農林水産省HP

民間組織を核とした取組 (岐阜県飛騨市)
出典: 農林水産省HP

交流施設を核とした取組 (長野県飯山市)
出典: 農林水産省HP

滞在型市民農園 (長野県松本市)
出典: 農林水産省HP

農林漁業体験 (三重県いなべ市)
出典: 農林水産省HP

市民農園 (三重県亀山市)
出典: 農林水産省HP

ワーキングホリデー (長野県飯田市)
出典: 農林水産省HP

一社一村しずおか運動 (静岡県)
提供: 静岡県

農林漁業体験 (三重県紀北町)
出典: 農林水産省HP

あいちの漁業体感教室 (愛知県南知多町)
出典: 愛知県

愛知県交流居住センター (愛知県)
出典: 愛知県交流居住センターHP

出所: 農林水産省HP「グリーンツーリズム取り組み事例一覧」
(<http://www.maff.go.jp/nouson/chiiki/gt/4sityoson.html>) などより作成

・都市住民との交流拡大による観光、物販、新規雇用などの拡大による地域経済の活性化

目的

生物多様性の保全・再生・持続可能な利用

【中部圏の現状・課題】

- ・中部圏の大部分を占める森林
- ・複数の流域圏を形成し、多様な野生動植物が生息・生育
- ・多様な里地里山が都市に近接
- ・愛・地球博、COP10をはじめ国際関連イベント開催とその情報発信

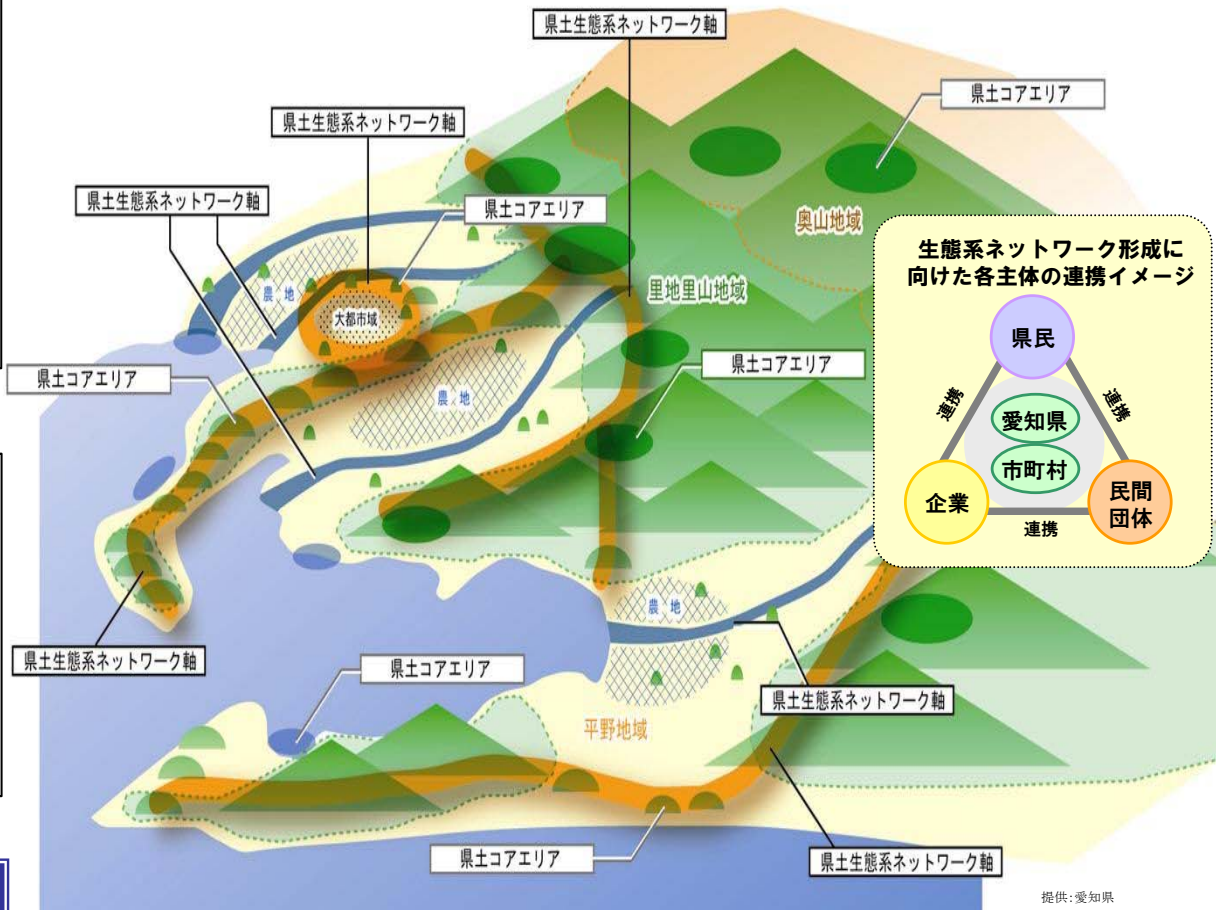
【コンセプト概要】

- 生態系ネットワークの形成、生物多様性の持続可能な利用
- 多様な主体の連携による施策の推進
- 先進的な取組等の支援・推進

豊かで多様な自然環境・生態系を未来へ継承

具体的イメージ 生態系ネットワークの形成（愛知県の取組例）

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



提供:愛知県

生態系ネットワークの形成による生物多様性の保全

目的

地球温暖化対策の強化

【中部圏の現状・課題】

- ・我が国の中でも高い自動車依存度
- ・公害克服の歴史や環境技術の蓄積などのポテンシャル
- ・愛・地球博、COP10等の先導的な国際関連イベントの開催
- ・圏域の大部分を占めるCO2吸収源

【コンセプト概要】

- 環境配慮型交通体系への転換
- 新エネルギー・次世代エネルギーなどの活用促進
- 先導的なモデルとなる取組の推進

先導的なモデル・プロジェクトの推進によるCO2の排出量削減

具体的イメージ 新エネルギーなどの活用・開発支援

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



燃料電池自動車
提供:三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)



燃料電池バス
提供:三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)

■水素エネルギー

【愛知県／名古屋市】

- ・全国に先駆け公用車に燃料電池自動車を導入

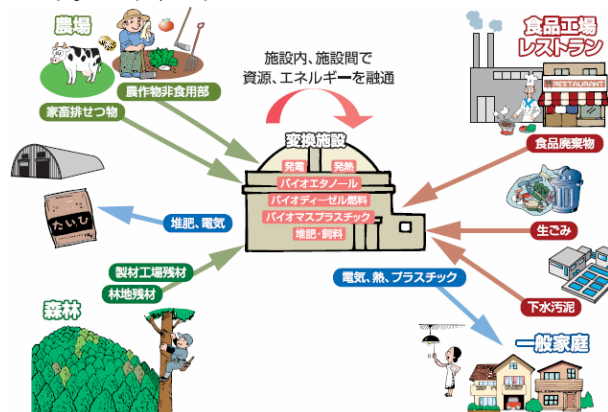
【愛知県産業技術研究所】

- ・燃料電池分野の技術拠点「燃料電池トライアルコア」(試作品の特性評価、技術相談、情報提供などの総合窓口)を設置

【中部臨空都市】

- 新エネルギー地域集中実証研究
- ・燃料電池等による分散型エネルギー供給システムの実証実験の継続実施
- 燃料電池自動車・水素ステーション実証化事業
- ・水素ステーションを利用した燃料電池バスの営業運行などを展開

バイオマスタウンイメージ



出典:(社)日本有機資源協会パンフレット

■バイオマス

バイオマスタウン構想公表自治体数
(平成20年6月末時点)
長野県(4) 岐阜県(2) 静岡県(1)
愛知県(3) 三重県(1)

■太陽光発電

住宅用太陽光発電システム設置に対して支援する自治体数(平成20年度)
長野県(23) 岐阜県(2) 静岡県(15)
愛知県(33) 三重県(30)

目的

我が国を先導する多文化共生圏の形成

【中部圏の現状・課題】

- ・ものづくり産業で重要な役割を担う外国人労働者
- ・年々増加する外国人住民
- ・多文化共生を実現する生活環境に対する必要性の高まり

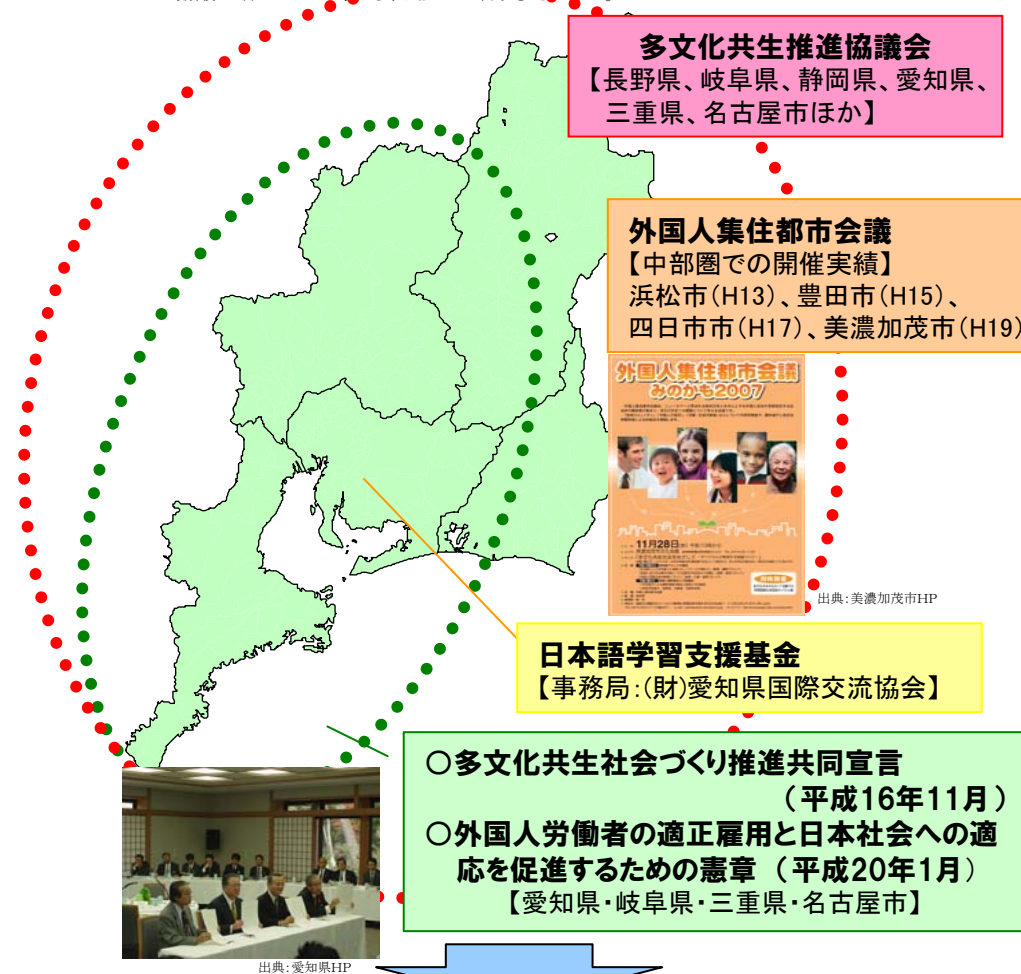
【コンセプト概要】

- 多言語による生活情報などの提供
- 外国人住民の地域コミュニティ参画機会の確保

外国人住民と日本人住民が相互に理解して生活する地域社会が実現

具体的イメージ 外国人受入体制の整備・充実

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



住民、NPO、企業、自治体等の連携・協働による多文化共生社会の実現

目的

日常生活における安心・快適対策の強化

【中部圏の現状・課題】

- ・地方都市、中山間地域を中心とした地域医療や生活基盤サービスの低下
- ・子育て支援や高齢者介護ニーズの拡大
- ・公共交通機関の利便性向上の必要性
- ・多い交通死亡事故発生件数

【コンセプト概要】

- 保健・医療・福祉サービスを受けられる基盤・体制の構築
- 子育て世代や高齢者への地域コミュニティ支援の推進
- 安心・快適に移動可能な利便性の高い交通体系の構築
- 安全・安心な歩行空間の創出

誰もが生き生きとして暮らせる地域社会が実現

具体的イメージ 地域医療サービスや利便性の高い移動環境の充実

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



交通安全対策の推進

出典：中部地方整備局資料



歩行空間のバリアフリー化の推進
無電柱化の推進

出典：中部地方整備局資料



ドクターヘリの越県連携

提供：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)



多様で広域的な輸送サービス網の充実

出典：国土交通省HP



ユニバーサルデザイン化の推進

出典：中部地方整備局資料

人に優しい安心・快適な生活環境の実現

目的

歴史・風土に根ざした文化の継承・創造

【中部圏の現状・課題】

- ・歴史・風土に由来した豊かな文化資源の集積
- ・不十分な歴史・文化の対外的情報発信
- ・少子高齢化、地縁型コミュニティ弱体化などによる地域文化の衰退・消滅への懸念

【コンセプト概要】

- 歴史・伝統文化、産業文化の保全・活用
- 新しい文化の創造・発信
- 文化の要素を含めたまちづくり、人づくり

豊かで多様な文化の継承と創造による美しく魅力ある地域が実現

具体的イメージ 歴史・文化・自然等の地域資源の発掘や維持・保全

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。

歴史・伝統文化



出典：日本の伝統的工芸品館
<http://www.kougei.or.jp/>



出典：日本の伝統的工芸品館
<http://www.kougei.or.jp/>

武家文化(三英傑)、陶磁器、刃物、和紙、漆器、木工・家具など

ものづくり文化



提供：ヤマハ株式会社

出典：(社)長野県商
工会議所連合会「信州
の産業観光ガイド」HP



織機、自動車、楽器、時計など

伝統芸能



出典：岐阜県観光データベース



出典：天龍村HP

文楽、農村歌舞伎、山車、祭など

歴史・風土に根ざした文化の継承
文化の要素を含めたまちづくり、人づくり
国際的な芸術祭などの文化の創造・発信

行政、住民、NPOなど多様な主体が一体的に取り組むことにより、連綿と続く文化を未来へ継承

目的

災害を克服するための対策強化

【中部圏の現状・課題】

- ・大規模自然災害発生への懸念
- ・ゼロメートル地帯など自然災害に脆弱な地域
- ・災害により、我が国の社会経済活動に甚大な影響を与える可能性

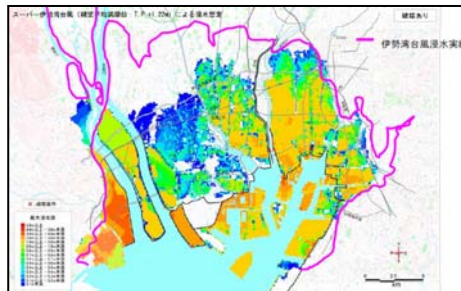
【コンセプト概要】

- 防災・減災、救済、復旧復興体制の強化
- 社会基盤の耐震性の向上
- 災害時の代替補完機能を有する広域交通体系の構築
- 高度防災情報システムの構築

災害に強く、被害を最小限に抑える地域が形成

具体的イメージ 土砂災害対策・洪水対策・津波対策等の推進

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



出典：中部地方整備局資料

高度防災情報システムの構築
・インターネットによる情報提供システムの充実



出典：中部地方整備局HP

ゼロメートル地帯での被害拡大防止

- ・伊勢湾台風を超える超大型台風による被害を想定した危機管理行動計画の策定

地すべりを防止し日本の大動脈を守る
・地すべり対策事業

中核広域防災活動拠点の整備
・愛・地球博記念公園



提供：中部地方整備局 建政部

災害時に救援部隊の指揮所・宿泊所となる地球市民交流センター（H22年度予定）

愛・地球博記念公園全景
出典：中部地方整備局資料



耐震補強（落橋防止）
出典：中部地方整備局資料

目的

流域都市圏の活力向上

【中部圏の現状・課題】

- ・三遠南信地域における地域間格差の拡大
- ・三遠南信地域交流ネットワーク会議などによる流域連携
- ・「三遠南信地域連携ビジョン」の策定とビジョンに基づく事業の推進

【コンセプト概要】

- 都市と中山間地域の交流拡大
- 地域戦略に基づく県境を越えた交流・連携の展開
- 地域資源を有効に活用した取組の展開

広域連携の先導的なモデルとなる流域都市圏が形成

中山間地域を活かす流域モデルの形成

- ・自然資源の循環モデルの形成
- ・流域定住促進モデルの形成

広域連携による安全・安心な地域の形成

- ・生活環境の維持と質的向上
- ・多文化共生の基盤づくり
- ・広域的な防災体制の充実化

持続可能な産業集積の形成

- ・既存産業の活力増進
- ・新規産業の創造と特徴ある産業クラスターの形成



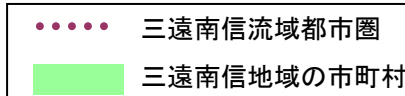
居住体験の推進
出典：新城市HP



交通ネットワークの構築
出典：飯田国道事務所HP



企業立地の整備
出典：浜松市HP



目的

流域連携による伊勢湾の再生

【中部圏の現状・課題】

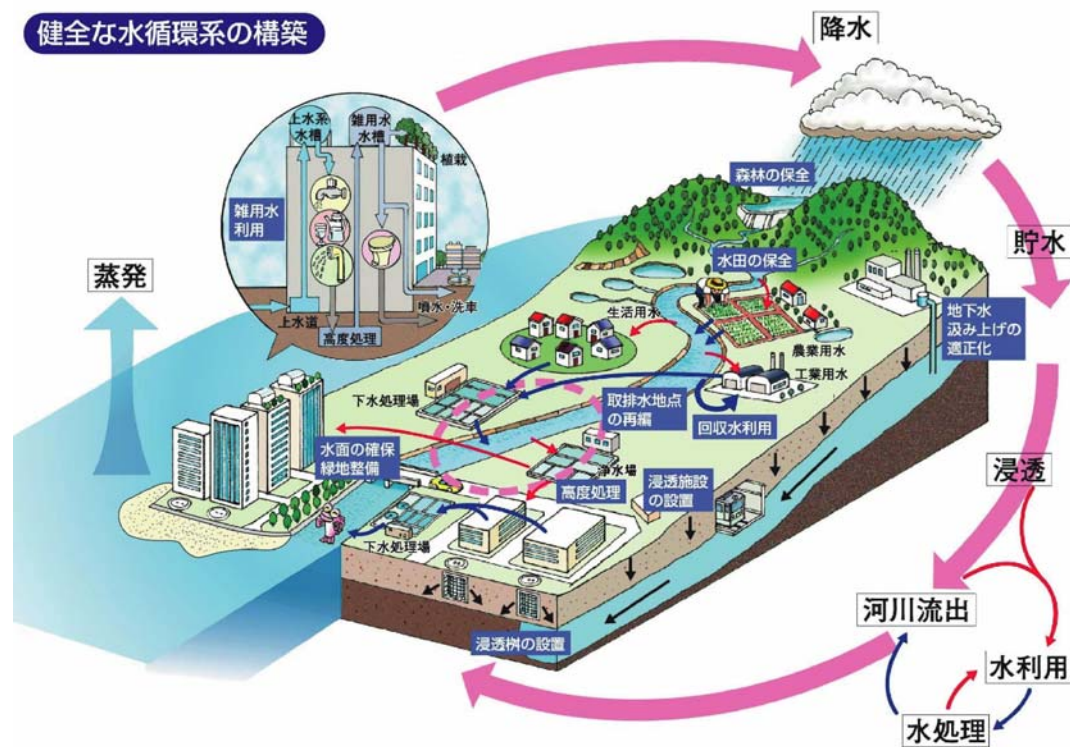
- ・水質改善の進まない閉鎖性水域である伊勢湾、三河湾
- ・藻場・干潟・浅場等の消失による生態系への影響
- ・憩い・安らぎ空間としての要求の高まり
- ・伊勢湾再生推進会議による水質改善への取組

【コンセプト概要】

- 水質改善ネットワーク
- 産業排水・生活排水処理対策
- 野生生物の生息環境や生態系の保護・管理
- 沿岸域・森・川・海が連携した取組の推進

美しく健全で活力ある伊勢湾が再生

健全な水循環系の構築



出典：中部地方整備局資料



干潟の保全・再生
出典：中部地方整備局資料



レクリエーション空間としての活用
出典：中部地方整備局資料

健全な水・物質循環の構築

産官学
沿岸流域及び流域の人々
NPO

多様な生態系の回復

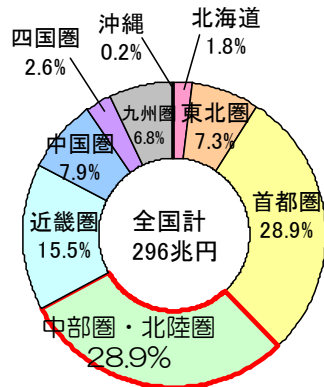
生活空間での憩い・安らぎ空間の拡充

北陸圏・中部圏連携の現状及び将来像

現状

厚い産業集積

エリア別製造品出荷額のシェア(H17)



出典: H17年工業統計(経済産業省)

豊富な地域資源

豊かな歴史・風土に根付いた観光資源の集積



出典: 中部圏・北陸圏(「中部」大都市圏)連携方策検討調査報告書(H20.3)をもとに作成

将来像

両圏域の連携が生み出す
「世界に開かれた中枢圏域」

「日本のロータリー」
「積極的な交流の展開」

両圏域の連携が生み出す
「魅力あふれる圏域」

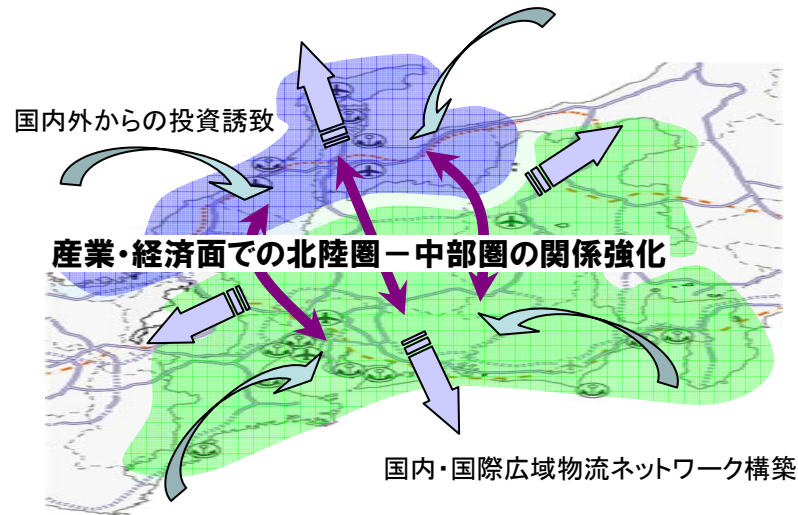
「美しい圏域の創出」
「誰もが暮らしやすい圏域の実現」

交通ネットワークの充実



将来像実現のための基本的施策の方向性

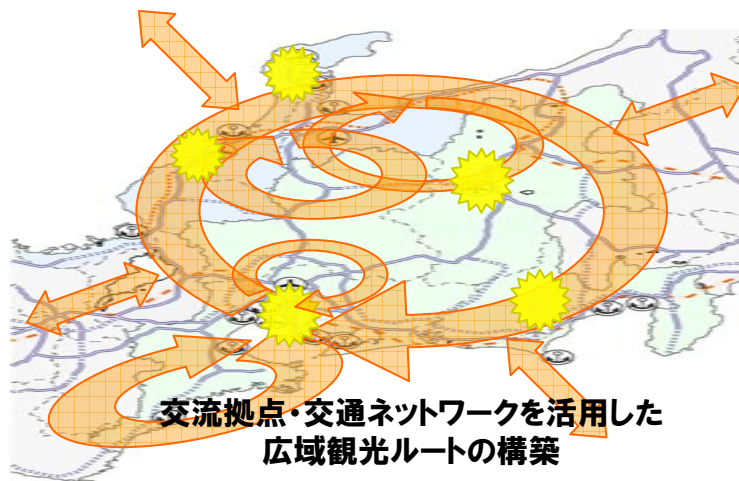
1. 国際・広域物流体系の構築、国内外からの投資誘致への取組



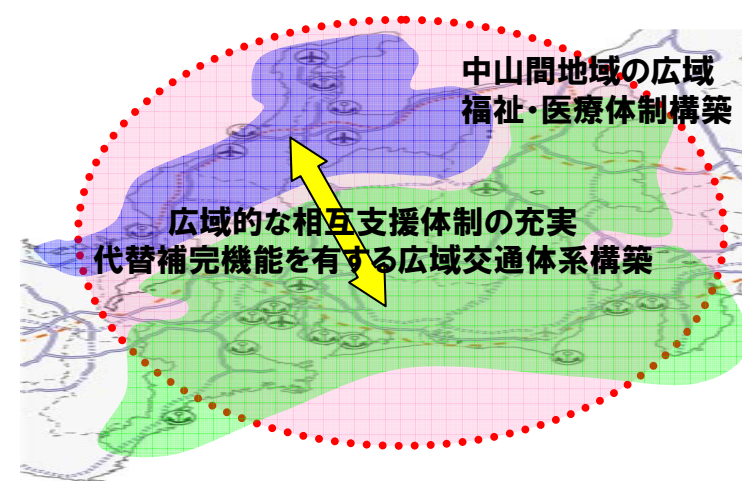
3. 国土保全への取組



2. 広域観光への取組



4. 地震等広域防災、広域福祉・医療への取組



広域物流体系(日本海～太平洋)構築プロジェクト

目的 世界市場における競争力強化

【北陸圏・中部圏の現状・課題】

- ・日本の中央圏域で首都圏・近畿圏の間に位置する地理的優位性
- ・日本海側と太平洋側との弱い連携
- ・東アジアとの交易が拡大する日本海側
- ・東海北陸自動車道の全線開通による高速ネットワークの拡充

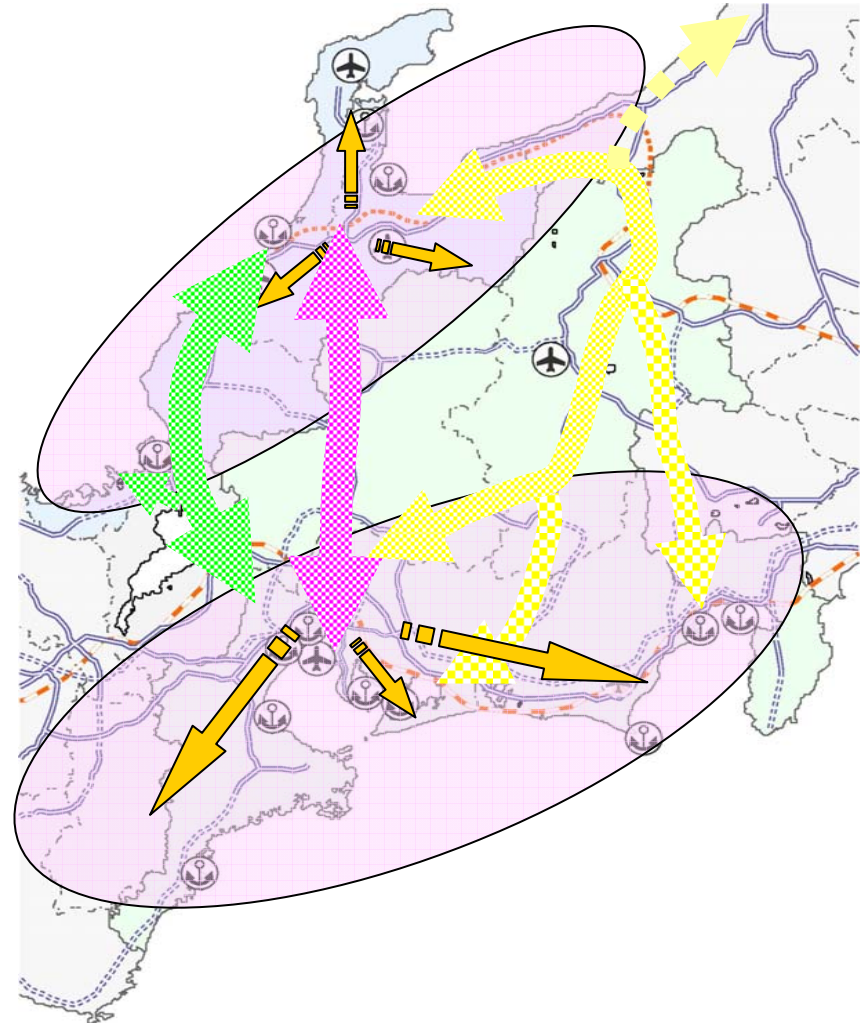
【コンセプト概要】

- 戦略的な物流の高度化
- 道路ネットワークを活用した効率的な物流システムの構築
- 空港・港湾の物流機能の強化
- 陸・海・空のシームレスな国際・国内物流ネットワークの構築

我が国の物流の中枢を担う広域圏の形成

具体的イメージ 高速ネットワークの拡充による物流サービス圏の拡大

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



まるっと北陸・中部観光魅力増進プロジェクト

目的 海外からの観光客の誘致促進

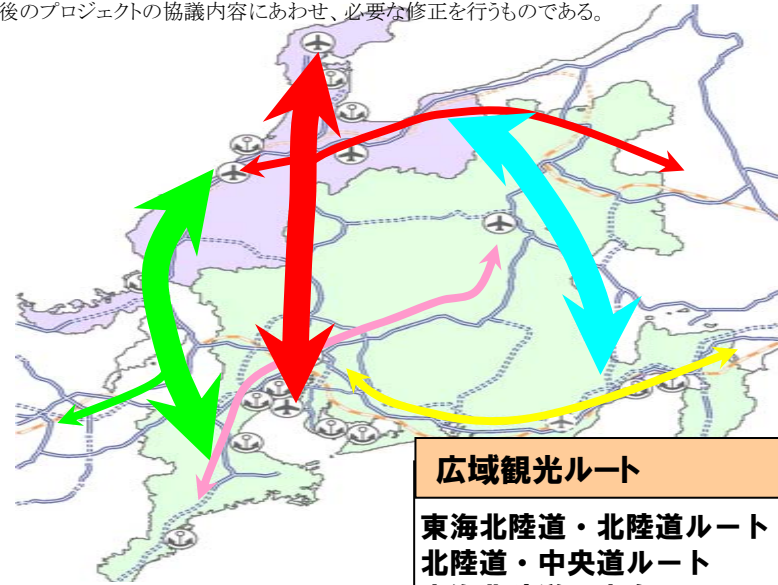
- 【北陸圏・中部圏の現状・課題】**
- ・世界遺産をはじめ海外でも著名な観光地の存在
 - ・東海北陸自動車道の全通による時短効果
 - ・海外における温泉・スキー場人気の高まり
 - ・中部広域観光推進協議会の取組
 - ・両圏における観光知名度不足

- 【コンセプト概要】**
- 回遊性の高い広域観光ルートの開発
 - 訪日外国人観光客向けサービスの強化
 - 魅力の効果的な情報発信

個性と魅力のある広域観光圏の実現

具体的イメージ 縦軸を中心とする広域ルートの造成

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



- 広域観光ルート**
- 東海北陸道・北陸道ルート
 - 北陸道・中央道ルート
 - 東海北陸道・東名ルート
 - 北陸道・新名神・伊勢道・紀勢道ルートなど

日本まるごと体験

ターゲット: 教育旅行全般、訪日個人客 等

- ものづくり体験
- 生活文化体験
- 歴史文化体験
- 学校交流

出典: 中部運輸局資料

桜・雪・温泉めぐりと日本文化体験

ターゲット: アジアからの訪日観光客 等

- 遊ぶ雪・見る雪
- 満開の桜
- 海・山・川の温泉
- 食など日本文化体験

出典: 中部運輸局資料

環白山・環北アルプス広域エコロジープロジェクト

目的

分水嶺地域におけるエコロジー活動の推進

【北陸圏・中部圏の現状・課題】

- ・両圏域に広がる森林地域の維持・保全に係る広域的な取組の必要性
- ・両圏域に跨る豊かで多様な自然環境や生態系
- ・圏域境における自然環境の悪化

【コンセプト概要】

- 多様な主体の連携による自然・景観の保護・再生
- 豊富な自然に育まれた歴史・文化の保全
- 資源の適正な利用による持続可能な地域振興
- 分水嶺周辺の自然環境の維持・保全・再生
- 分水嶺をはじめとする流域圏全体の連携強化

**美しい自然・景観の保護と再生、
貴重な歴史・文化の保全**

具体的イメージ

分水嶺地域における環境保全活動の推進

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。

